

「トヨタ体育教室」代表の豊田さん



楽しい運動が 子どもの心身を育む

広い芝生の広場を囲むように、子どもたちが暮らす愛らしい建物が点在します。そしてそれらを守るように、大きなモミの木が佇んでいます。また同敷地には平成13(2001)年に開所した児童心理治療施設「こどもL・E・Cセンター」が隣接しています。

広安愛児園のすぐ近くに、令和元(2019)年にオープンした「トヨタ体育教室」があります。天井の高い広々としたスタジオでは指導員の力で、元気に運動を楽しむ子どもたちの姿があります。

土曜日の午後、教室を訪れた子どもたちはスタジオに飛び出すやいなや、元気に走り回ります。レッスンは始まるときちゃんと整列しながら先生



広々としたスタジオで元気に体操を楽しむ子どもたち

の言葉に素直に従って、元気に運動を始めます。

「運動を通じて自信と自主性、持久力を身につけるレッスンを行っています」と話すのは代表の豊田隆志さん(38)です。体育指導員だった豊田さんの父親は長年、県内の幼稚園や保育園で指導を行ってきました。

「父の仕事を深く知り、あらためて素晴らしい仕事だと魅了され、跡を継ぎました」と話す豊田さんも、たくさん子どもたちに体育指導を行っています。「最初はうまくできなくて泣きじゃくっていた子どもたちが、キラキラとした顔で喜んだり跳ねたりする姿を見ると、やりがいを感じます」と豊田さんは言っています。「体育指導を通じて地域のために尽力したい」とも話してくれました。



遊ぶように楽しみながら運動する子どもたち



広安愛児園のすぐ近くにある「トヨタ体育教室」

散歩の終わりに

町中心部から少し離れた場所にある小峯地区。もはや熊本市が生活圈と言っても過言ではない地域ですが、出会う人たちからは益城人としての深い郷土愛を感じました。

人が住んでいない頃に土地を切り開き、この場所に根を張り生きることを決めた先人たちの汗を思います。迷路のような道も散歩だからこそ楽しめる気がします。迷ったら、引き返す。人生もまた同じ。

この出会いに感謝。

